

女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール（耐震関係）

準備状況 (%) ^{※1}	平成29年																								平成30年																								備考			
	10月						11月						12月						1月						2月						3月						4月						5月									
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	2	9	16	23	30	5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28												
耐震設計方針 (第4.39条)																																																				
① 基準適合 (共通)																																																				
1	第4条:地震による損傷の防止																																																			
1	本文	90%																																																	※	各論文:各論文に係る審査の反映
2	設計用地震力	100%																																																	※	
3	動的機能維持の評価	85%																																																	※	動的機能維持に係る基準解釈等の改訂の反映
4	弾性設計用地震動Sd・静的地震力による評価	100%																																																	※	
5	上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討	90%																																																	※	各論文に係る審査の反映
6	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針	85%																																																	※	SA設備審査の反映
7	屋外重要土木構造物の耐震評価における耐震選定の考え方	80%																																																	※	先行プラントの審査状況を踏まえ精練的な整理 新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	第39条:地震による損傷の防止																																																			
1	本文	90%																																																	※	SA設備審査の反映
2	重大事故等対応施設の設備分類	85%																																																	※	SA設備審査の反映
3	設計用地震力	90%																																																	※	SA設備審査の反映
4	重大事故等対応施設の基本構造等に基づく既性の耐震評価法の適用性と評価方針	85%																																																	※	SA設備審査の反映
5	重大事故等対応施設の耐震設計における重大事故と地震の組合せ	95%																																																	※	有効性評価審査の反映
② 観点「既工設との差異(建物・構築物)」																																																				
1	東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた建築耐震設計方法への反映																																																			
1	初期耐性低下の傾向と要因分析	90%																																																	※	建築の初期耐性低下の要因分析等の詳細工程を見直し
2	初期耐性低下の要因を踏まえた地震応答解析モデルの策定	90%																																																	※	
3	設備への影響検討	80%																																																	※	初期耐性低下の要因精確定後、設計体系に取込み
4	設計体系に反映すべき事項	80%																																																	※	初期耐性低下の要因精確定後、設計体系に取込み
2	建築地震応答解析における入力地震動の算定	90%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
3	弾塑性解析の適用																																																			
1	応力解析モデル(建物・構築物)への弾塑性解析の適用	80%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	原子炉建屋屋根トラスの解析モデルへの弾塑性解析の適用	80%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
③ 観点「既工設との差異(屋外重要土木構築物)」																																																				
1	解析手法の精緻化																																																			
1	時刻応答解析の適用	90%																																																	※	ヒアリングを踏まえて論点再整理 新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	境界状態設計法の適用	90%																																																	※	ヒアリングを踏まえて論点再整理 新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	解析モデルの精緻化																																																			
1	3次元非線形モデルの適用	90%																																																	※	関連:耐震4.3.3電機防振ネット ヒアリングを踏まえて論点再整理 新たに設定した基準地震動に対する評価反映
3	後施工せん断補強工法の適用	90%																																																	※	
④ 観点「既工設との差異(機器・配管)」																																																				
1	原子炉本体の基礎の覆元力特性の変更	75%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	使用評価料許容ラックの減震定数の変更	95%																																																	※	建築との連携解析結果の反映
3	機器・配管系設備に関するその他手法の相違点																																																			
1	サブレンションチェン(内排水質量の考え方や変更)	95%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
2	原子炉建屋クレーンへの非線形時刻応答解析の適用	85%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
3	燃料交換機への非線形時刻応答解析の適用	70%																																																	※	改造工事の最新状況反映
4	海水ポンプ室門型クレーンへの非線形時刻応答解析の適用	80%																																																	※	改造工事の最新状況反映
5	電機防振ネットへのゴム支束の適用	75%																																																	※	新たに設定した基準地震動に対する評価反映
6	立形ポンプの解析モデルの精緻化	95%																																																	※	重要案件を優先
7	最新知見として得られた減震定数の適用	90%																																																	※	重要案件を優先
8	水平方向と鉛直方向の動的地震力の二乗和平方根(SRSS法)による組合せ	90%																																																	※	重要案件を優先
9	鉛直方向応答解析モデルの追加	90%																																																	※	重要案件を優先
4	機器・配管系設備の既工設からの構造変更	80%																																																	※	改造工事の最新状況反映
⑤ 地震の浸透化																																																				
1	地震の浸透化																																																			
1	浸透化評価の基本方針	90%																																																	※	関連:耐震5.1.4構造物評価、耐震5.2.2防振架の構造成立性 先行プラント審査による評価等を反映
2	浸透化強度試験とその代表性評価	90%																																																	※	関連:耐震5.1.4構造物評価、耐震5.2.2防振架の構造成立性 先行プラント審査による評価等を反映
3	浸透化強度特性の設定とその保守性評価	90%																																																	※	関連:耐震5.1.4構造物評価、耐震5.2.2防振架の構造成立性 先行プラント審査による評価等を反映
4	構造物評価(有効応力解析)	75%																																																	※	関連:耐震5.1.1-3地震の浸透化 先行プラント審査による評価等を反映 新たに設定した基準地震動に対する評価反映

※1 実施中の評価、先行プラント審査の反映量の程度に応じて設定

女川原子力発電所2号炉 説明スケジュール (耐津波関係)

別紙2

平成30年2月20日
東北電力株式会社

準拠状況 (%) ^{※1}	平成29年												平成30年												備考																
	10月					11月					12月					1月					2月					3月					4月					5月					
	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	5	12	19	26	5	12		19	26	2	9	16	23	30	7	14	21	28					
耐津波設計方針(第5、40条)																																									
① 基準適合(共通)																																									
I. はじめに	90%																																								
II. 耐津波設計方針について																																									
1 基本事項																																									
1 津波防護対象の選定	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
2 敷地及び敷地周辺における地形及び施設の配置等	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
3 基準津波による敷地周辺の遡上・浸水域	70%																													★	関連: 耐震5地盤の液状化 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
4 入力津波の設定	70%																													★	関連: 耐震5地盤の液状化 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
5 水位変動・地殻変動の評価	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
6 設計または評価に用いる入力津波	70%																													★	関連: 耐震5地盤の液状化 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
2 設計基準対象施設の津波防護方針															※耐震⑤1~3地盤の液状化																										
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
2 敷地への浸水防止(外郭防護1)	80%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
3 漏水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)	80%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)	70%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
6 津波監視	95%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
7 津波影響軽減施設	70%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
3 重大事故等対応施設の津波防護方針																																									
1 敷地の特性に応じた津波防護の基本方針	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
2 敷地への浸水防止(外郭防護1)	70%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
3 漏水による重要な安全機能への影響防止(外郭防護2)	70%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
4 重要な安全機能を有する施設の隔離(内郭防護)	70%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
5 水位変動に伴う取水性低下による重要な安全機能への影響防止	70%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
6 津波監視	90%																													★	先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
4 施設・設備の設計・評価の方針及び条件																																									
1 津波防護施設の設計	70%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波、②1.2構造成立性 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため										
2 浸水防止設備の設計	80%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
3 津波監視設備の設計	95%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
4 施設・設備等の設計・評価に係る検討事項	80%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
② 論点「防溺域の構造成立性」																																									
1 防溺域の構造成立性																																									
1 設計方針	90%																													★	※地盤・津波③条 地盤・斜線の安定性 関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
2 構造成立性	70%																													★	関連: 耐震5地盤の液状化 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
③ 論点「取放水路からの流入防止」															※プラント 34-43条 水管・アクセス ※耐震⑤1地盤の液状化																										
1 取放水路からの流入防止																																									
1 設計方針	80%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										
2 構造成立性	70%																													★	関連: 耐津波②1.6入力津波 先行プラントの審査状況を踏まえた資料の見直しのため 地盤の液状化評価を反映した入力津波を評価中のため										

※1 実施中の評価。先行プラント審査の反映量の程度に応じて設定